

## 2.2 中期講座

[6日目] 10月26日

日時・時間	10月26日(月) 9:30~11:00 ・ 1時間30分
講義名	橋梁の点検方法－愛媛県の道路施設について－
講師名	愛媛県土木部道路都市局道路維持課 白石昌史主幹
講義形態	講義
実施場所	四国中央市伊予三島運動公園市民体育館会議室
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 愛媛県の道路施設について <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛媛県の道路施設の老朽化の取り組み</li> <li>・平成26年7月1日以降の定期点検について</li> </ul> </li> <li>2. 愛媛県橋梁定期点検について <ul style="list-style-type: none"> <li>・メンテナンスサイクルと「愛媛県橋梁定期点検マニュアル」の構成</li> <li>・定期点検 ・ 損傷程度の評価 ・ 主な着目点（鋼橋、コンクリート橋、下部構造、支承、伸縮装置、落橋防止システム等）</li> <li>・評価の手引き（鋼部材、コンクリート部材の損傷、その他）</li> <li>・健全性の診断 ・ 措置 ・ 記録</li> </ul> </li> <li>3. 道路トンネル定期点検について</li> <li>4. 横断歩道橋定期点検について</li> </ol>

日時・時間	10月26日(月) 11:20~12:50 ・ 1時間30分
講義名	構造物の維持管理－道路橋の維持管理の考え方－
講師名	愛媛大学防災情報研究センター 森伸一郎准教授
講義形態	講義
実施場所	四国中央市伊予三島運動公園市民体育館会議室
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会基盤(インフラ)とは <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ、今、インフラ老朽対策か</li> <li>・危なそうに見える橋は、実は多い</li> <li>・鋼橋及びコンクリート橋の損傷事例</li> </ul> </li> <li>2. 維持管理の構成と流れ <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路構造物のライフサイクルのイメージ</li> <li>・劣化の科学と技術</li> <li>・道路維持管理法令と自治体の課題</li> <li>・構造面から見たひびわれ・剥離の影響評価</li> </ul> </li> <li>3. 点検は維持管理の出発点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・橋梁維持管理現場研修のおさらい 星岡橋（松山市）</li> <li>・橋梁点検実習対象橋梁 静進橋（四国中央市）</li> </ul> </li> </ol>

日時・時間	10月26日(月) 13:40~19:00 ・ 4時間30分
講義名	橋梁の維持管理
講師名	愛媛大学 森伸一郎准教授、全邦釘助教、芙蓉コンサルタント 須賀幸一
講義形態	現場実習(フィールドワーク)
実施場所	四国中央市寒川町 静進橋 及び四国中央市消防防災センター 5F 会議室
内容	<p>1. 現場実習対象橋梁の概要                  橋梁名 静進橋 点検区分 IV (緊急措置段階)                  建設 1967年 橋長=16.1m、幅員=8.3m</p> <p>2. 現場実習準備                  ・ 現地安全対策の確認 (看板、旗振り等による安全管理)                  ・ 現地安全管理 14:00~16:30</p> <p>3. 現場実習(静進橋) 13:40~16:30                  ・ 橋梁点検の取組みが、点検作業(作業)に現れる。                  ・ 主桁の近傍点検を主に実施し、損傷程度の判定、考えられる対策について検討する(実習は7班に分かれて観察)。                  ・ 橋梁路面観察 (30分): 舗装(ひび割れ、路面の凹凸等)、高欄等                  ・ 橋梁下面観察 (120分): 各班毎に2つの主桁を測定、観察する。                  点検方法は、森伸一郎准教授、全邦釘助教、須賀氏の講師から指導を受けるとともに、ME1期生も参加して測定、観察を行う。                  近接目視の方法も指導を受ける。                  損傷具合は、図面記入・写真撮影し、判定区分、変状の種類、判定根拠、考えられる対策について取りまとめる。</p> <p>4. 現場実習の取りまとめ(防災センター会議室) 17:00~19:00                  ・ 各班毎に現場実習成果の整理、取りまとめを行う。                  ・ 現場実習成果と撮影した写真をパソコンに取り込む。                  ・ 各班毎に成果を発表し、同じ箇所を調査した班との比較を行いながら、講師より指導を受ける。                  ・ 最後に、指導講師より注意点、感想等を受ける。</p>